



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 株式会社たけびし 上場取引所 東
コード番号 7510 URL <https://www.takebishi.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）岡垣 浩志
問合せ先責任者 （役職名）取締役常務執行役員 （氏名）大井 武 TEL 075-325-2118
経営戦略室長
半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月8日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	52,238	9.7	1,975	38.6	2,193	39.2	1,505	9.3
2025年3月期中間期	47,598	△5.4	1,425	△27.6	1,575	△27.8	1,376	△2.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,308百万円（△18.3%） 2025年3月期中間期 1,600百万円（△39.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	94.01	—
2025年3月期中間期	86.10	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	60,669	41,666	68.6
2025年3月期	63,692	40,846	64.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 41,634百万円 2025年3月期 40,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	29.00	—	33.00	62.00
2026年3月期	—	33.00			
2026年3月期（予想）			—	35.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	3.0	3,700	8.0	4,020	6.9	2,680	0.8	167.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	16,028,000株	2025年3月期	16,006,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,010株	2025年3月期	1,010株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	16,014,533株	2025年3月期中間期	15,993,647株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいております。
- ・当社は、2025年12月8日（月）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。また、当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
3. その他	8
(1) 連結の販売状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資や生産活動に持ち直しの動きが継続しているものの、中国経済の減速やアメリカの通商政策を巡る世界経済への懸念に加え、在庫調整の長期化による影響が一部で見られる等、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは、創立100周年を迎える2026年度を最終年度とした、4ヵ年の中期経営計画『T-L i n k 1 3 6 9』の重点施策の実行に取り組み、「グローバル」「メディカル」「オートメーション」「オリジナル」の4つの成長戦略の更なる進化や、既存の枠組みを超えた「モビリティ」「マテリアル」「エネルギーソリューション」「DX推進」等のビジネスモデルの変革に注力し、変化する社会環境に適応した「NEWビジネスの創造」に取り組んでまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高522億38百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益19億75百万円（前年同期比38.6%増）、経常利益21億93百万円（前年同期比39.2%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は15億5百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

<セグメント別の状況>

産業機器システム分野においては、装置システムが製造業の設備投資及び自動化の需要を捉え、半導体関連向けを中心に増加したものの、在庫調整長期化等を背景にFA機器が減少したこと等から、この部門全体の売上高は前年同期比0.4%の減となりました。

半導体・デバイス分野においては、電子部品実装機向け産業用PCが増加したことに加え、インドでのスマートメーターや車載関連向け電子部品等が堅調に推移したこと等から、この部門全体の売上高は前年同期比12.5%の増となりました。

これらの結果、FA・デバイス事業においては、売上高377億67百万円（前年同期比5.5%増、構成比72.3%）、営業利益14億35百万円（前年同期比23.3%増）となりました。

社会インフラ分野においては、主力の放射線がん治療装置及び医療用診断装置が堅調に推移したことに加え、防衛事業関連向け等で非破壊検査装置が増加したこと等から、この部門全体の売上高は前年同期比29.2%の増となりました。

情報通信分野においては、主力の携帯電話や店舗向けオリジナルアプリの販売が堅調に推移したことに加え、ファーストブレイン社で構造物の調査・設計ビジネスが増加しました。また、前年9月に連結グループ入りした環境分析関連ビジネスを展開するアーバンエココンサルティング社が業績に寄与したこと等から、この部門全体の売上高は前年同期比9.2%の増となりました。

これらの結果、社会・情報通信事業においては、売上高144億71百万円（前年同期比22.5%増、構成比27.7%）、営業利益5億40百万円（前年同期比106.3%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ30億23百万円減少し、606億69百万円となりました。これは主に、売上債権の減少28億61百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より38億42百万円減少し、190億3百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少27億62百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より8億19百万円増加し、416億66百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加9億77百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年10月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,960	9,478
受取手形、売掛金及び契約資産	26,225	23,807
電子記録債権	4,477	4,033
有価証券	7	7
商品	9,834	8,413
仕掛品	76	170
その他	1,398	1,317
貸倒引当金	△104	△84
流動資産合計	50,876	47,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,891	1,796
土地	2,105	2,106
建設仮勘定	16	1
その他（純額）	187	133
有形固定資産合計	4,200	4,038
無形固定資産		
ソフトウェア	49	39
ソフトウェア仮勘定	188	425
のれん	775	579
顧客関連資産	513	434
その他	20	20
無形固定資産合計	1,546	1,500
投資その他の資産		
投資有価証券	5,666	6,636
繰延税金資産	148	137
退職給付に係る資産	325	320
その他	946	920
貸倒引当金	△19	△29
投資その他の資産合計	7,068	7,986
固定資産合計	12,816	13,524
資産合計	63,692	60,669

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,999	11,208
電子記録債務	1,377	1,405
短期借入金	1,395	1,185
1年内返済予定の長期借入金	—	100
未払金	1,418	841
未払法人税等	1,109	830
賞与引当金	933	851
役員賞与引当金	—	80
その他	1,067	838
流動負債合計	21,300	17,342
固定負債		
長期借入金	100	—
長期未払金	27	27
繰延税金負債	962	1,226
再評価に係る繰延税金負債	5	5
役員退職慰労引当金	40	36
退職給付に係る負債	277	287
資産除去債務	26	26
その他	105	50
固定負債合計	1,545	1,660
負債合計	22,845	19,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,428	3,448
資本剰余金	4,102	4,122
利益剰余金	28,868	29,846
自己株式	△0	△0
株主資本合計	36,399	37,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,570	3,225
土地再評価差額金	△1,140	△1,140
為替換算調整勘定	2,736	1,897
退職給付に係る調整累計額	254	235
その他の包括利益累計額合計	4,421	4,217
非支配株主持分	25	31
純資産合計	40,846	41,666
負債純資産合計	63,692	60,669

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	47,598	52,238
売上原価	40,793	44,676
売上総利益	6,805	7,562
販売費及び一般管理費	5,379	5,586
営業利益	1,425	1,975
営業外収益		
受取利息	15	25
受取配当金	83	107
仕入割引	7	26
受取賃貸料	27	28
その他	74	48
営業外収益合計	208	237
営業外費用		
支払利息	7	6
賃貸収入原価	12	11
為替差損	37	—
その他	1	1
営業外費用合計	59	19
経常利益	1,575	2,193
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	592	—
特別利益合計	592	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純利益	2,167	2,192
法人税、住民税及び事業税	759	688
法人税等調整額	27	△6
法人税等合計	786	681
中間純利益	1,380	1,511
非支配株主に帰属する中間純利益	3	5
親会社株主に帰属する中間純利益	1,376	1,505

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
中間純利益	1,380	1,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△885	654
為替換算調整勘定	1,120	△838
退職給付に係る調整額	△15	△19
その他の包括利益合計	219	△203
中間包括利益	1,600	1,308
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,600	1,300
非支配株主に係る中間包括利益	△0	7

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
給与・賞与	1,729百万円	1,809百万円
賞与引当金繰入額	680百万円	762百万円
退職給付費用	58百万円	54百万円
役員賞与引当金繰入額	112百万円	87百万円
役員退職慰労引当金繰入額	3百万円	3百万円
貸倒引当金繰入額	50百万円	10百万円

(セグメント情報等の注記)

1. 前中間連結会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	35,784	11,813	47,598
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	35,784	11,813	47,598
セグメント利益	1,163	261	1,425

2. 当中間連結会計期間 (自2025年4月1日 至2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	37,767	14,471	52,238
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	37,767	14,471	52,238
セグメント利益	1,435	540	1,975

3. その他

(1) 連結の販売状況

事業区分	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)			前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
産業機器システム	19,242	40.4	19,162	36.7	△0.4	40,326	39.9
半導体・デバイス	16,542	34.8	18,604	35.6	12.5	33,427	33.1
F A・デバイス事業	35,784	75.2	37,767	72.3	5.5	73,753	73.0
社会インフラ	7,847	16.5	10,138	19.4	29.2	18,702	18.5
情報通信	3,966	8.3	4,332	8.3	9.2	8,508	8.4
社会・情報通信事業	11,813	24.8	14,471	27.7	22.5	27,211	27.0
合計	47,598	100.0	52,238	100.0	9.7	100,965	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。